

第2回 ていれぎ学級「給食講話・給食試食会」が開催されました

11月21日、栄養教諭 平岡佳織先生より、久米小学校の学校給食について講演していただきました。その後、当日子どもたちに提供された給食と同一メニューの試食を行い、各クラスにて実際に子どもたちが給食の配膳や食事を行っている様子を観覧しました。

学校給食についてのお話では、以下のようなこととお話していただきました。

- ・ 学校給食は教育活動（食育実践の場）でもある
- ・ 久米学校給食共同調理場では、近隣の小中学校約120クラス分の給食を調理
- ・ 朝食の、健康や成績との相関関係
- ・ 子どもが元気であるためには、まず親がしっかり食べて健康であることが大切！
- ・ 苦手なものを一口でも食べたら褒めて、食べることは楽しいことと感じてほしい



給食試食会では「赤米ごはん、芋煮&芋炊きカレーうどん、ごまドレッシングサラダ、牛乳、みかん」を試食しました。

試食した保護者の皆様からも「とても美味しい」と好評でした。



講演いただいた平岡先生、配膳してくださった PTA 家庭教育部副部長および研修会系の皆様、ありがとうございました。

3 学期には第 3 回ていれぎ学級が予定されています。

講演者の方への質問は、当日直接行くことも、事前に参加申込書に記載することでも、可能です。後者の場合は匿名での質問となりますので、安心してご参加ください。

